

11/13
早稲

もんじゅ廃炉求め 県に要請文を提出

住民団体

原子力規制委員会が運営主体の変更を文部科学省に勧告する日本原子力研究開発機構の高速増殖原型炉「もんじゅ」（敦賀市）について、住民団体「原発問題住民運動県連絡会」は十二日、県にもんじゅの廃炉を求めるよう訴えた要請文を提出した。

県議会議事堂で会の奥出春行代表委員（六巴）ら九人が県の担当者と面談。住民側がもんじゅに対する県の考



県の考えをたずぬ奥出春行代表委員ら＝県議会議事堂で

えをただした。県の担当者は「国のエネルギー基本計画にも役割が位置付けられているので、政府を挙げて運営体制を立て直すことなどを求めている」と説明。奥出代表委員は「県の考えは県民意識から懸け離れている」と批判した。

他に、原発から三十キロ圏内の自治体と住民が参加する広域の避難訓練の実施と、プルサーマル発電を予定している関西電力高浜原発3、4号機（高浜町）の再稼働を認めないよう要請した。

（塚田真裕）